

山崎氏 眞面目な者は其標を考へて持つて居る、すなはち不良分子が無くならぬ  
よい。善い人達一般が自覚すれば其人達も休んで決行する事だ。

野呂氏 数回申す通り要求通り調印した者も骨が折れて居た爲めが實際の  
覚やないけれど……

山崎氏 會社に迷惑なり損害をわけ一方眞面目な者は迷惑を及ぼして居るが  
一部が要求を尚容れる事は實に不合理な話だ。

西牧氏 然し諸君の考へか其れは間違つてゐる。悪者は此際場長に謝せねばな  
らぬという殊に悪い人達の爲めは盡力する事にするべきか。

野呂氏 悪者は首をたぶらぬ。

西牧氏 亦た／＼ある。

笹子氏 此處の問題はたゞ世間一般の事や社會問題がある要するは團結の  
力が事の善悪より先ず勝利を得る事になるから、けなない。

車畑氏 會社は強いが吾々は部下の窮状を見ると忍びない。

西牧氏 諸君の顔を立てる爲めは不良分子を助けざる事なからう。

竹内氏 不良の人が漢夫。利を占める事になりはしないか。吾々の考へる爲め  
察して貰ひたい。

車畑氏 友愛會を全滅さす爲めですか。

竹内氏 其標な事はない、良い團結があれば友愛會であらうと何人であらうと  
差支ない。彼等の悪思想を煽動される事が悪い。

得能氏 今迄にも例もありました。  
良い事の爲め團結すれば願ふ事だか。

竹内氏 理由のない時を要求するからして全うで無法の言ふだ、切角諸君が纏  
めざる爲めを脅かして下す一長かそれには出来得ない事だ。

西牧氏 正義の爲めは戦ふと良い事、團結するれば自然勝利を得る事が  
出来る筈だと言ふ考へは起りませんかね。

93 竹内氏 斯くあるならば此の事件は落着を今工場長に願ふ筈は行かない。